



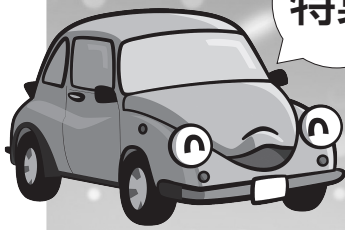
道の駅

海と歴史、食の魅力が交差する道南の交流拠点

特集

道の駅 上ノ国もんじゅ

野 崎 真 丈



1. はじめに

北海道南西部、日本海を望む美しい町・上ノ国町。そのシンボリック存在が、海沿いに建つ「日本海情報交流館 文珠」を中核とした道の駅「上ノ国もんじゅ」です。観光客はもちろん、地元住民にとっても憩いの場であり、地場産品の発信拠点として、町の“今”と“未来”をつなぐ重要な役割を担っています。



写真-1 施設外観

2. 名称の由来

「上ノ国もんじゅ」周辺の海岸一帯は、かつて「文珠浜」と呼ばれていました。漁師が船上から眺めると、浜辺の岩が「文珠菩薩」に似て見えたことや、古記録には岩陰に文珠菩薩像が祀られていたことが記されています。知恵の象徴である文珠菩薩にちなみ、「その知恵にあやかり地域の発展を願う」という思いが込められているほか、上ノ国の歴史・文化・自然の恵みを広く発信する拠点としての意味も重ねられています。



写真-2 もんじゅ岩

3. 施設の概要

「上ノ国もんじゅ」は町の中心部から2.5キロほど離れた原歌地区の国道228号線沿い、日本海を望む高台に位置し、夕陽の絶景を楽しめるロケーションが魅力です。館内には特産品を扱う物産コーナー、地元食材を活かしたレストランなどを備え、観光・休憩・食事・買い物に対応する複合施設となっています。館外には展望スペースもあり、四季折々に表情を変える景色を堪能できるほか、ドッグランなども併設されています。

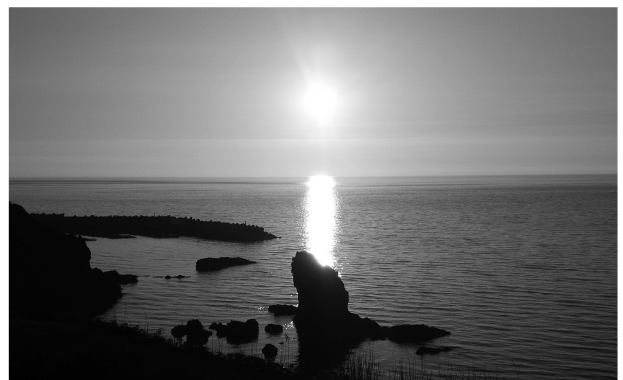


写真-3 もんじゅからの眺望(夕日)



写真-4 ドッグラン

表-1 施設概要

名 称	上ノ国もんじゅ
所 在 地	北海道檜山郡上ノ国町原歌 3 番地
休 館 日	年末年始(12月31日～1月5日) 都合により臨時休業や時間短縮する場合があります
本 館	9:00～17:00 都合により時間が短縮する場合があります
特産品販売所	【4月～10月】9:00～17:00、 定休日なし 【11月～3月】10:00～17:00、 月曜定休日 (月曜祝日の場合は翌平日)
レストラン	【4月～10月】11:00～15:00、 定休日なし 【11月～3月】11:00～15:00、 月曜定休日 (月曜祝日の場合は翌平日)
駐 車 場	普通 163 台、障害者用 4 台、大型バス 3 台、バイク 10 台
主 な 施 設	物産販売所、レストラン、観光体験室、24 時間トイレ、ワンちゃん広場

4. 建設の経緯

中核施設「日本海情報交流館 文珠」は、道の駅指定に先立つ 1992 年(平成 4 年)に開館し、日本海に関する図書スペースとレストランを併設していました。1996 年(平成 8 年)に道の駅として登録され、2009 年(平成 21 年)には図書スペースを物産スペースに改装、さらに 2017 年(平成 29 年)夏から翌春にかけ大規模改修が行われ、現在の形での運営となりました。

5. 名物「てっくい天丼」をはじめとしたグルメ

「上ノ国もんじゅ」の大きな魅力は、「てっくい」を使った地元グルメです。「てっくい」とはこの地方の方言でヒラメのことで、由来は、漁師が釣り針を外す際に鋭い歯で「手を食われる(噛まれる)」ことから「手喰い」→「てくい」→「てっくい」となったという伝承があります。

上ノ国沿岸は古くから良質なヒラメ漁場として知られ、町を代表する海産物です。「てっくい」を使ったメニューは訪れた人に大人気で、北海道「道の駅」スタンプラリー 2023 の完走者が選んだ「道の駅」ランキングの「いちおしの“おいしいもの”」ランキング第 7 位に選ばれています。看板メニューである「てっくい天丼」は『北海道じゃらん 2023 道の駅グルメランキング』第 3 位となっています。「てっくい天丼」のほか、白身を生かした「てっくい丼」、特製だれで味わう「てっくい漬け丼」もあり、この 3 種類を一度に楽しめる「てっくい美味伝説」は観光客に人気があり、写真映えする一品で好評を得ています。

また、物産販売コーナーでは、町内の養殖された活アワビや山海の幸を使った加工品、工芸品、新鮮な野菜などを販売され、旬の味覚が揃う「地産地消」の場として地元住民にも親しまれています。近年では、町内で生産されたワインの取り扱いもあります。



写真-5 てっくい天丼



写真-6 てっくい美味伝説



写真-7 あわび【もんじゅ提供】

6. 道の駅の賑わい創出のため

道の駅の賑わい創出のため年数回イベントを実施しています。このうち、5月に開催している GW イベントは、町内の事業者が出店し自慢の逸品を販



写真-8 道の駅イベントでのふわふわ遊具

売するほか、ふわふわ遊具の設置、フリーマーケットなどを行い、町内外から道の駅を訪れる人にも楽しんでもらえるように取り組んでいます。

また、最近では、ディナーショーを開催するなどの取り組みを実施しています。



写真-9 道の駅イベントでのフリーマーケット

7. 道の駅周辺の見どころ

道の駅周辺には、松前藩祖となった武田信廣が15世紀後半に築いたとされる勝山館跡や北海道最古の寺社建築である上國寺本堂、北海道最古の民家で、鯨番屋の原型ともいわれる旧笹浪家住宅など「上ノ国もんじゅ」周辺には中世から近世にかけた歴史的多くの見どころがあるほか、無料で利用できる夷王山キャンプ場や大人 200 円で入浴できる花沢温泉もあります。



写真-10 勝山館跡



写真-11 勝山館ガイダンス施設



写真-14 夷王山キャンプ場



写真-12 上國寺本堂



写真-15 花沢温泉



写真-13 旧笹浪家住宅

8. 地域の未来とともに

「上ノ国もんじゅ」は単なる観光施設ではなく、町の歴史や文化、食を未来へ伝える“語り部”のような存在です。子どもたちが校外学習で訪れ、食や漁業を学び、観光客や移住者が地元の人と語らう場所でもあります。

海と歴史に育まれた上ノ国町。その中心で人と地域を結び続ける「上ノ国もんじゅ」は、訪れる人の心を温かく迎え入れ、町の力強さを伝えてくれるでしょう。

野崎 真 丈 (のざき まさひろ)

上ノ国町 水産商工課
統括主幹 (商工観光担当)

